

1. 件名：伊方発電所3号機 燃料集合体点検時の落下信号発信について
2. 日時：令和2年2月25日 13時25分～14時20分
3. 場所：原子力規制庁 2階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁
長官官房総務課事故対処室 笠原室長補佐
原子力規制部検査グループ実用炉監視部門 吉野企画調査官、小野上級原子
炉解析専門官、比企主任監視指導官、東原子力規制専門員
四国電力株式会社（以下「四国電力」という。）
原子力本部 原子力部 燃料技術グループリーダー 他3名
5. 要旨
(1) 四国電力より、令和2年1月20日に発生した伊方発電所3号機燃料
集合体点検時の落下信号発信に関する当該点検作業員の聞き取り調査等
の実施結果並びにこれらを踏まえた現時点での推定原因及び対策の検討
状況について、提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁より、引き続き本事象に関する原因の調査及び対策の検
討を進めるとともに、その結果について公開会合等で報告するよう伝え、
四国電力より了解した旨回答があった。
6. 提出資料
資料1：伊方発電所第3号機燃料集合体点検時の落下信号発信について